

# 生涯現役 夢追塾 同窓会会報 第2号

平成 21 年 11 月 21 日発行

## ご挨拶

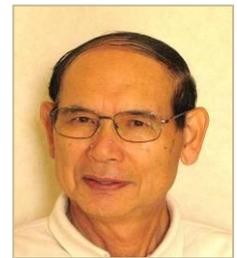
私は現在、週2日働いています。小遣いを稼ぐため、技術を幾らかでも伝承するためそしてできるだけ長く社会との接点を保持するためです。2日は家庭（現在は妻一人）サービス。残りの3日が趣味のゴルフや旅行を楽しんだり夢追塾関連に汗をかく日です。以前はスポーツジムに週3日通っていましたが、そのための時間が取れなくなり止めてしまいました。

最近では11月8日(日)に開催する「生涯現役ウォーキング大会」のことで忙しく飛び回っています。くじけそうになると「行動しなさい、そうすれば勇気がわいてきます」という言葉を心の中で念じ前に向かって進むように務めています。後悔しないように行動しその結果は神に委ねるしかありません。

出来れば、今回の経験を生かして、来年以降もちょっと変わった「ウォーキング大会」を同窓会として行いたいと、個人的には夢見しております。そのことにより、健康な高齢者が増え、北九州市活性化の一助になればと思います。

いろいろのノウハウを持った会員が協力し、これからも社会貢献のためのイベントを企画、実践する同窓会にしようではありませんか。そして、一部の人だけが活動するのではなく、会員全員が一丸となって燃える同窓会になってほしいと思います。

生涯現役夢追塾同窓会副会長 常光 孝一



## 第一回生涯現役ウォーキング大会

11月8日(日) 君原健二氏をお迎えして開催



元気に歩く参加者



生涯現役夢追塾同窓会主催の第一回ウォーキング大会を11月8日小倉北区の山田緑地にて開催いたしました。

当日は好天に恵まれ320名の方々の参加をいただき、自然豊かな山田緑地での大会は大盛況のうちに終了することができました。

大会を開催するに当たって、1、2、3期生から選出された委員16名を中心に10回の委員会を重ね、事前準備から参加者募集、実行まで万全体制で臨み大会運営が非常にスムーズに進み、怪我のない安全な大会ができたことを喜んでいます。

《1期生 下川和土》



夢追塾のジャンパーを着た実行委員

## 役員会議事録抜粋（平成21年7～10月度）

- ◇ 事務局の体制について（役割分担） 概略は決めるが、各々のイベントには全員で取り組みを行う。
- ◇ 親睦会実施に向けて 11月21日（土）小倉リーセントホテルにて開催。
- ◇ 同窓会会報編集委員会の立ち上げ 5名の編集委員でスタート。会報は年3回発行予定。7月に創刊号を発行、次回は3月に発行予定。
- ◇ 各種イベントへの積極参加 同窓会事務局に届出のあった件についてはその活動を積極的に支援。
- ◇ ウォーキング大会開催について 11月8日（日）に山田緑地にて実施。尚、この大会は「北九州生きいき長寿社会推進協会まちづくりチャレンジ助成事業」として行った。
- ◇ 同窓会事業計画の策定 今後の展望として活動方針を明確にすべく具体的内容を策定し提案していく。魅力ある内容、皆さんの独創的発案をお願いする。
- ◇ “夢追塾”をアピールする方策検討委員会 夢追塾ジャンパーに決定（小倉スポーツにて）。尚、同窓会会計から予備として10着を保有。今後は「旗」などについても検討する。
- ◇ 夢追いコンサート実行委員会（17名）の代表久保幸枝氏から、コンサートの支援に対するお礼として同窓会へ5万円の寄付をいただきました。

### 夢追塾の今

- 4期生の動向・・・4期の塾生は現在39名、講義も専門課程の半ばとなりました。4期生の中には地域活動の実践者も多く、塾生間で街づくり活動の情報交換や応援を行っているそうです。
- ナビ補の活動・・・ナビ補の8名は会場の設営、ナビと塾生、講師、事務局とのパイプ役等々4期生の夢実現にむけての支援が行われています。（活躍ぶりは事務局も絶賛）

### 夢追いバンク便り

- 「第10回介護保険推進全国サミット」が10月29、30日の2日間西日本総合展示場で開催され、夢追塾同窓会から延べ57人のボランティアの参加をいただき盛況のうち無事終了しました。
- 「夢追いバンク」では、内閣府よりの地域再生事業のプロジェクト事務局を受託して活動をしています。特に「学びで地域活性化プロジェクト」では講師の斡旋コーディネーターを受け持っています。「夢追塾同窓会」の皆様からの積極的な「夢追いバンク」への登録をお願いします。

## 会員便り

- ◇ 今年7月1日にNPOひとり親家庭支援ネットワークを設立。一人親家庭と障害者家庭の相談電話を毎週水曜日17時から21時まで開設しました。不安や心配を一緒に考え、些細な事でも話せる相談電話です。支援協力員募集中。活動資金寄付をお願いします。 ≪3期生 田中真弓≫
- ◇ 9月2日に会員24名でスタートしたばかりの夢追塾よさこい同好会です。黒崎よさこい倶楽部西尾さんの指導を受け楽しく練習を重ねています。夢は「黒崎よさこい祭り」と「わっしょい百万踊り」に出演することです。皆さんの入会をお待ちしています。

≪3期生 宮尾節子≫

- ◇ 9月18日～23日まで山田緑地にて「森の絵本カーニバル」（代表2期生村岡純氏）が開催されました。会期中3000名の入場者があり、同窓会からの支援・準備作業の応援をいただきました。≪2期生 上森智義≫
- ◇ 八幡中央商店街のキャンパスセンターが10月20日で閉店となりました。この施設は里山を考える会「関代表」のご厚意により夢追塾の役員会、OB会、研修の場として利用させていただきました。今後は穴生学舎やウェル戸畑を利用することになります。≪1期生 近藤誠志≫

### 編集後記

創刊号はパソコン配信でしたが、第2号からは印刷配信で全会員及び準会員への配信も行うことになり、役員会で予算が承認されました。会報誌をとおして、夢追塾同期生の輪がますます広がるよう内容の充実に向けて頑張ります。発信したい情報もお寄せください。

編集委員会

1期生：近藤誠志（委員長）川東信一  
2期生：南 京子  
3期生：定平育子 貞光文江

